●議員は原則2期8年で交代 ●議員報酬は市民の活動費 ●選挙はカンパとボランティアで

# つくば・市民ネットワーク議会通信

発 行: つくば市議会会派 つくば・市民ネットワーク 宇野信子・北口ひとみ・小森谷佐弥香・皆川幸枝

2018年3月

Tel&Fax:029-859-0264 つくば市二の宮2-1-3クラフトビル1F tsukubahotnet@ybb.ne.jp http://tsukuba-net.jp

つくば・市民ネットワークは、それぞれの問題を行政だけにおまかせするのではなく、 ワークショップやアンケート、意見交換会などで、住民同士が話し合い、合意を高めて いく仕組みが不可欠だと考えています。

つくばには今、利活用を検討している公共施設跡地等が多数あります。意見がまとま るまでには何度も話し合いを繰り返し、多くの時間を費やすかもしれません。しかし、 その過程がとても大事なことだと考えます。それぞれの地域での話し合いの場を提案 していきます。ぜひ、ご参加ください。



# 3月議会日程のご案内

どなたでも傍聴できます。みなさんの生活に直結した問題が審議されて いますので、ぜひ傍聴にいらしてください。

手続きは簡単です。市議会議場(つくば市役所6階)前の傍聴受付で、 住所・氏名を記入し、傍聴名札を受けて傍聴席にお入りください。 委員会以外はインターネット中継があり、スマートフォンでも見られます。

3月 5日(月) 会派代表質問

3番 宇野(市長の所信に対して質問します)

3月7日(水) 一般質問

9番 皆川 (学校の多忙化と支援が必要な児童生徒への対応、他)

10番 小森谷(有害図書の取扱いについて、他)

11番 北口(公務員宿舎跡地の再開発について、他)

3月 9日(金)

総務委員会(皆川)

文教福祉委員会(小森谷)

3月12日(月)

都市建設委員会(宇野) 市民経済委員会(北口)

3月16日(金)

本会議



※ つくば市議会スマートフォン版



市民経済委員会委員長北口ひとみ

「納得いかない」、「道理に合わない」、「もっと方法はあるんじゃないか」など様々な市民の方からの意見や指摘を基に、現地視察や調査を経て、行政に働きかけています。2017年は、義務教育学校・ソーラーシェアリング (P4参照) はじめ、行政や教育局・農業委員会のあり方に踏み込んで取り組んだ1年でした。

市長交代により、情報提供は格段に進み、行政が市民意見を聞く機会・方法はずいぶん増えてきました。一方、前市長時代からの問題も多々あり、地道に調査を重ね、課題解決に取り組んでいます。

- ◆秀峰筑波義務教育学校は、一昨年の12月に建設遅れをきっかけに情報隠しがわかりました。組織ぐるみの隠蔽ともいえる行政体質の問題があるのではと、会議録等をもとに追及。再発防止を求める議会決議に至りました。
- ◆土砂の問題では、採取と埋立搬入が同時におこなわれた場合、今ある条例では抜け穴ができてしまうことや周辺 自治体に比べ事業者への規制が緩いとわかり、条例の改正を求めています。
- ◆ソーラーシェアリングについては基本的に推進の立場です。しかし、営農が進まない事例が今年の春に更新を迎えることから、集中して質問してきました。つくば市の農地を守る点からも、改善を求めていきます。

議会は市民に代わり、しっかり行政の監視を努めなければならないと思っています。そのためにも、現地視察、当事者の声をはじめ、正確な情報を集め、問題の本質を見極めながら、今年も尽力したいと思います。

#### 3月議会 一般質問

- 1. 原発事故関連の支援について
- 2. 秀峰筑波義務教育学校について
- 3. 上水道事業について

# 9月議会 一般質問

- 1. 長高野地区における土砂搬出事業者への対応について
- 2. 秀峰筑波義務教育学校開校後の小中学校跡地利活用について
- 3. 総合運動公園の用地とされた土地のその後について
- 4. 福島原発事故後の区域外避難者(自主避難者)の現況について



秀峰筑波義務教育学校

### 6月議会 一般質問

- 1. 学園地区市街地振興について
- 2. 水守地区のソーラーシェアリングについて
- 3. 秀峰筑波義務教育学校について

#### 12月議会 一般質問

- 1. 中心市街地のまちづくりについて
- 2. 水守地区のソーラーシェアリングについて
- 3. 教育行政評価について



# さわせてがんばります!

# 水道料金値上げを38%から20%台へ圧縮!

2016年11月の選挙を経て、市民ネットの議員が4人に増えて迎えた2017年。前半は、水道料金の見直しに集中的に取り組みました。市原市政だった2015年、上下水道審議会が38%値上げという結論を出していました。本当にそんな値上げが必要なのかと審議会の検討経過を調べるうち、疑問点がいくつも湧いてきました。

そこで担当課に別の条件での再試算を求めましたが、なかなか出てこないので、実際のデータから算定要領に 基づいて試算しました。(これには経験豊富な市民の方のアドバイスが大きな力になりました。)

その結果、20%程度の値上げでも十分に未整備地区や老朽化対策の工事が進められ、将来の借金返済も現在程度でできる、という結果が出ました。これを提案したところ、行政も試算し始め、議会と行政の連続勉強会を開催するなど詰めの議論を重ね、最終的に市民ネットの提案に近い料金改定案が9月議会で全会一致で可決しました。

この経験から学んだことは、こちらが本気になれば行政も動くということです。2018年も「口も出すけど汗もかく」活動で、市民の皆さんと一緒に、つくば市を良い方へ変えていきたいと思います。



つくば市議会議員 都市建設委員会副委員長

宇野 信子



公務員宿舎跡地の開発で 街路樹が撤去された遊歩道

#### 3月議会 会派代表質問

- 1. 安心の子育て
- 2. 特別支援教育の充実、小中一貫教育の検証
- 3. 地区相談センターを活かして公共交通の意見交換を
- 4. 行政運営の見える化

#### 6月議会 一般質問

- 1. 指定管理者制度の改善
- 2. 水道事業の経営安定化と地下水の活用
- 3. 住民主体の公共交通を

#### 9月議会 一般質問

- 1. ごみ減量とリサイクル推進
- 2.「まちづくり」「つくバス・つくタク」地区別懇談会
- 3. 政策形成過程への市民参加

#### 12月議会 一般質問

- 1. 公文書管理について
- 2. 市政情報室の設置について
- 3. 新リサイクルセンター稼働に向けて
- 4. 児童発達支援センターの設置について
- 5. 緑豊かな都市環境の維持について



つくば市議会議員総務委員

もっと一人一人が大切にされる 教育・保育が必要です。

# 子育で環境の整備

幼児教育ガイドライン整備、特別支援教育の充実、 不登校対策、放課後学習支援・居場所(遊び場) づくりを進めます。



市全体の高齢化率19%は全国平均 より下ですが、茎崎36%・筑波35%。また、2地区 以外でも高齢化が進んでいる団地があります。

# 高齢化対策の拡充

介護保険の事業は十分生かしながら、行政と住民が協力し、たすけあいの仕組みを一緒に作る必要があります。今後もその点に力を入れていきます。

#### 3月議会 一般質問

- 1. 成年後見制度について
- 2. 通学路の安全確保について
- 3. 市所有のバス活用について
- 4. 地域包括支援センターについて

#### 6月議会 一般質問

- 1. 市民参加のまちづくりについて
- 2. 幼保小中の発達障害児に対する支援について
- 3. 待機児童対策について
- 4. プレイパーク(冒険遊び場)の導入について

#### 9月議会 一般質問

- 1. 地区相談センターについて
- 2. 高齢福祉政策について
- 3. 図書館の改善について
- 4. 茎崎庁舎跡地・谷田部庁舎跡地活用について

#### 12月議会 一般質問

- 1. 市内小中学校での総合的な学習の授業について
- 2. 地域包括ケアシステム構築における高齢者の住居政策について
- 3. 高齢者の移動支援について



"冒険遊び" ができる プレイパーク

# 2018年も4人で力を台

昨年の一般質問の後、進展があったこととしては、以下のことが挙げられます。

- ◆公設民営(保護者が運営)の児童クラブが一部公営化に。今後も順次公営化を検討
- ◆行政と障害者団体が一緒にまち歩きをして、バリアフリーに関する調査を実施
- ◆商店や団体がバリアフリー補助具を購入する際の補助金制度を検討中
- ◆乳幼児健診に、スマホ依存に関する調査項目が入った
- ◆3歳児健診時に、臨床心理士によるケアの充実を検討中
- ◆放課後のこどもの居場所として、放課後子ども教室の充実を検討中

ます!

◆地域コミュニティの形成をする場所として、多世代交流型施設を検討中



つくば市議会議員 文教福祉委員 小森谷さやか



しかし、うまくいかなかったこともありました。その中でも私が一番悔しかったのは、「東海第二原発の運転期間延長を行わないで欲しい」とする意見書を県と国に出して欲しい、という請願の応援をしたのですが、多くの議員の賛同を得られず趣旨採択になったことです。趣旨採択では意見書を出せないので結果としては不採択と同じ、是非採択を!と何度も訴えましたがダメでした。



住宅地のすぐそばにある東海第二原発



### 3月議会 一般質問

- 1. 地域コミュニティの形成について
- 2. 放課後のこどもの居場所について

## 6月議会 一般質問

- 1. 障害者差別解消法について
- 2.スマホやゲームが子どもに与える影響について

議員を動かすのは皆さんの声。諦めず、今年も皆さんの声を集めて行きたい、と思い

3. 東海第二原発について

#### 9月議会 一般質問

- 1. 公設民営児童クラブの公営化について
- 2. ICT教育について

#### 12月議会 一般質問

- 1. 選挙における投票環境の整備について
- 2. ヘイトスピーチ対策について

### ~つくば市の財政の状況は?~

# 財政学習会を開催しました!





2015年に行った総合運動公園住民投票の前後から、「つくば市の財政状況はどうなの?」 「いろんな要望をしても、お金がないからできないと言われた。運動公園作るお金があるなら、 もっと身近な要望に応えてほしい」という声がたくさん聞こえてきました。

そこで、つくば・市民ネットワーク議員団では、全国各地の市民と自治体の財政白書づくりに 長年取り組んでこられた大和田一絋先生を講師にお招きし、財政学習会を行いました。 (1月21日、イノベーションプラザ中会議室にて)

2006年に発生した夕張市の財政破たんをきっかけに、財政健全化法(2007年)ができ、全国の 自治体は決算情報とともに健全かどうかを判断する4つの指標を毎年公表しています。

つくば市はどの指標もクリアしていますが、問題が無いわけではありません。市民の満足度は どうか、細かく見ていく必要があります。また、広報つくばで財政状況を公表する際に、市民にい かに分かり易く示すか、という姿勢が見られない、等の問題点が指摘されました。さらに、12月議 会で決算認定している現在のやり方では、決算が翌年の予算に反映されないため早急に見直す べき、との指摘もありました。

今回学んだことを基に、より市民の声を活かした市政運営を財政の面からも提案できるよう、 取り組んでいきます。



財政健全性判断の4つの指標(2016年度決算)

	指標	つくば市	早期健全化 基準	財政再生 基準
健全化判断比率	①実質赤字比率	_	11.31%	20.00%
	②連結実質赤字比率	_	16.31%	30.00%
	③実質公債費比率	6.5%	25.0%	35.0%
	④将来負担比率	46.3%	350.0%	

※「一」は比率(赤字)が生じていないことを表しています

### もっと議会を身近なものに!

# 議会基本条例の検証を行いました

2015年1月に施行された議会基本条例。市民に 開かれた分かりやすい議会運営ができているか等に ついて、各会派から意見を持ち寄り、議会活性化推進 特別委員会で議論・検証を行ってきました。

その結果、①決算審査を翌年度予算に反映するた め、予算審議前の9月議会中に決算委員会を行う、 ②各委員会の視察研修は事前の調査、事後の報告・ 提言を行うよう努める、③議員研修を年1回以上行う、 テーマは議員アンケートを行い、議長の責任で開催す る、等の改善点がまとまりました。また、議会報告会

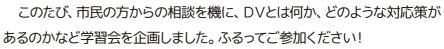


の開催方法などについて 委員会で引き続き協議し ていくことになりました。 今後も議会改革を進め ていきます。ご意見をぜひ お寄せください。

知っているようで、よくわかってないDVの学習会

親密な関係にあるパートナーからの暴力を「ドメスティック・バイオレンス (DV)」といいます。 「女性の約4人に1人は配偶者から被害を受けたことがあり、約10人に1人は何度も受けている」 と報告があります。(2014年内閣府:男女間における暴力に関する調査)

DVには、殴る蹴る暴力から、言葉の暴力まで様々。身近なところで起き ているかもしれません。相談を受けたり「DVを受けているようだ」と被害を 知った時、あなたは、どうしますか?



なお、参加ご希望の方は、市民ネット事務所まで申し込みをお願いします。

と き:2018年3月19日(月) 10~12時 (受付開始 9:50~)

ところ:つくば・市民ネットワーク事務所

師:大塚朋子さん 人材育成・女性の自立支援アドバイザー NPO法人ウィメンズネット「らいず」理事

主催:つくば市議会会派つくば・市民ネットワーク 申込み・お問い合わせ:つくば・市民ネットワーク事務所

Tel&Fax:029-859-0264 e-mail:tsukubahotnet@ybb.ne.jp

※ 託児についてはご相談ください。

## 高麗人参の生産現場に行ってみた!

1月31日、まだ雪が残る信州へ日帰りで現地視察に行ってきました。

水守のソーラーシェアリング(※)では、2020年までに約14haへ高麗人参を栽培する計画です。この高麗人参、6年目にとれる 根っこが最も良質といわれ、栽培の難しさはトップクラス。もともと、韓国や中国が原産地で、涼しくて水はけのよい気候風土が



適しており、収穫後は10年近く土壌改善に時間がかかると言われています。国内では長野県佐久、 福島県会津、島根県大根島が3大生産地になっています。1月18日に議会の委員会で水守の現地視察 をしましたが、さらに、高麗人参の生産について調べるため長野県へ行き、お話を伺いました。

信州では約170年前から栽培が始められ、ピーク時には3000戸も生産者がいらしたそうです。今は

25戸とのことですが、その生産に関する貴重な資料や情報を得ることができました。高麗人参は直射日光を嫌い風に弱いので四方を 囲む必要がある、水はけが重要、土づくりも重要、製品として出荷するために正確な防除記録が必要などなど、生産者から説明を 受け、現場を見て分かること多々。つくば市では栽培経験のない農作物を営農可能と判断した経緯も気になりますが、これらの 情報を基に、3月議会では提言につないでいきます!

※ソーラーシェアリングとは、農地に支柱を立てて上部空間に太陽光発電設備等の発電設備を設置し、農業と発電事業を同時に行うことをいう。

